

1998 WINTER for PlayStation™

エストポリス伝記Ⅲ ルーイン・チェイサーズ

プレイステーション用
98年冬発売予定
予価5800円(税別)



© TAITO CORPORATION 1998

記事制作 NEVERLAND COMPANY, INC.

TMマークおよびPlayStationは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。



ESTOPOLIS
JOURNALS
JANUARY

3

今、再び・・・

伝説がよみがえる

—神は実在した。

しかし、それは人類が望むものではなかった。
恐怖、破壊、混沌、殺りくを司る四人の神は、
虚空島を天に浮かべ、人類を支配した。

—英雄が生まれた。

マキシムは、精神波動を増幅する剣『デュアルブレード』を手に
四神に立ち向かった。

—神は消え去った。

マキシムにより、四神は地上から消え去った。
人類は絶望の深遠に飲み込まれる事なく、再び繁栄の道を歩み始めた。

—第1次虚空島戦役 オルクス史籍より—





——1000年の時が流れた。
人々は、第1次虚空島戦役を忘れさり、繁栄を謳歌していた。
だが、マキシムの血を引く一人の少年だけは、四神に対する警戒を怠らなかった。

——人の少女がいた。
蒼き髪の少女、ルフィア。自己の全てを失っていた彼女は、
マキシムの血を引く少年にだけ心を開いた。

——神は復活した。
運命の少女、ルフィアの元に四神は復活した。悪夢の島「虚空島」は
再び人類の頭上に、絶望の影を落とした。

——少年は剣を抜いた。
少年は『デュアルブレード』をルフィアに向けた。
最愛の女性に剣を向ける事で、人類の危機は救えなかった。

——神は消え去った。
大きな代償と共に、神は消え去った。
人類は、再びマキシムの血を引く英雄により救われた。

——第2次虚空島戦役 オルクス史籍より——

1993/6

——第2次虚空島戦役より1000年。

蒸気機関の発明により、人類は機械化への道を歩み始めた。
無限に生産されるエネルギーは、
内に外に人類の生活を変貌させていった。

——そして、英雄が消えた。

平和な繁栄の時代に英雄は必要なかった。
マキシムの血を引く者の事など、もはや誰の記憶にも無かった。

——そして、デュアルブレードが消えた。

繁栄の光の奥底で漆黒の闇が広がっていた。
それに気付く者は、

今は、まだいない。

エピソードIII[®]

エストポリス伝記
ルーインチェイサーズ

『ルーインチェイサーズ』<遺跡を追跡する者達> 現代に生きる冒険者。

『ファイヤーストーム』<天高く昇る炎は、虚空で十字を切った>

人類を襲った未曾有の危機。

『オルクス・カーディナル』<人類再建の要。善政を行うが、一切が謎の組織>

ファイヤーストームから人類を救った戦闘集団。しかし、その実態を知る者は少ない。

『虚空島』<みたびその島は、虚空に浮かぶ>

悪夢の島。現在その所在は判っていない。

『OPERATIONS DOOM』<犠牲なくして、この作戦は成功しない>

オルクス・カーディナルの切り札。その真意とは？

『四大遺跡』<そのクロスに位置する遺跡が持つ意味とは？>

ファイヤーストームにより出現した四つの遺跡。

それは、ルーインチェイサーズの戦場である。

『ナキ』

<その少女は瞳に何を映したのか>

青白き髪の少女をめぐり、

二つの組織が暗躍する。

アレクディアスが、四狂神が、

——今、神との最後の戦いが始まる。

シオン=カーチス 『虚空島は俺が見つかる！』

『努力すれば出来ない事はない』との考えを持つ
元気で前向きな青年。
毎日をひたむきに精一杯生きる。
マキシムに憧れ、虚空島を探す為に
ルーインチェイサーになる。
『多数を救う為に少数を犠牲にする』
との考えを極端に嫌う。

セシル=リングム 『あたしは、生きるために戦う。 それだけよ』

歳の割には、クールで醒めた所がある。
シオンが『努力すれば出来ない事はない』と言うのに対し
『よっぽどの世間知らずかバカね』と言い返す。
本当は優しいけど素直になれない少女。
口は悪いが、実は優しさを素直に出すのが恥ずかしいため、
その裏返しである。
両親は不明で、幼少を孤児院で過ごす。

リリー=リン 『このヤマは金の臭いがするで』

非常にがめつい。
ルーインチェイサーになったのも、
勿論一攫千金を狙っての事である。
お調子者で、言葉遣いも悪いが、
実は人情に厚かったりする。

ユウ=シャイア 『ボクに5分くれれば、直してみせるよ』

あのシャイア一族の末裔。当然メカの天才。
姉が二人おり、小さい頃は自分も女だと思っていた。
そのトラウマが、自我が芽生えた頃には、男らしさに憧れていた。
シオンは、そんなユウの理想であり、シオンのパーティに加わってからは、
彼を兄のように慕っている。



ミシェル＝レグナス

『アルバート様をまともにするのが、
わたくしの使命ですわ』

ファイヤーストームで没落したレグナス家のお嬢様。
ある事件でアルバートと知り合い、一目惚れ。そのまま、
ルーインチェイサーになる。アルバートが剣フェチである事を
知った時は人生最大の衝撃を受けたが、
それにもめげず更生させる事を誓う。



アルバート＝ロス

『この剣の輝き……美しい』

剣の道を極めようとする剣士。
だが、実は剣フェチ。
変態であるが、剣の腕前は確か。
ルーインチェイサーになったのも、
伝説の剣『レグナスソード』を探す為である

波動 が消え去った現代。
6人 のルーインチェイサーズが、人類最大の危機 に立ち向かう！

事の成り行きを見つめる、オルクス・カーディナル。
すべてのカギを握る謎の少女、ナキ。
そして、アレクディアス が降臨する時、人類は震駭する！

果たして、人類に勝機はあるのか……？

発売元

日本フレックス株式会社
大阪府池田市石橋1-23-10
ホームページアドレス <http://www.nflx.com>

制作

株式会社ネパールランドカンパニー

イラストレーション

伊藤 真美

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。